

コンパクトクールキット 取扱説明書

(3フィン)

製品番号 07-07-0297

オイル取り出し位置：スペシャルクラッチカバー
ホース：ラバーホース

適応車種 DREAM50 (AC15-1000001～)

適応条件 ダイカストクラッチカバー装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品はオイルクーラー本体にアールズ製（エコノメイト、オートフィット、シーベルシール）は他の部分と接触する為、取り付け出来ません。

◎オイルクーラー取り付け後のエンジン始動前に、オイルクーラー容量分（40cc）のエンジンオイルを補給して下さい。

補給するエンジンオイルは、DREAM50 取り扱い説明書の推奨オイルを参照して下さい。

◎エンジン始動直後は、各部にオイルが行き渡るまで必要以上にエンジン回転を上げないで下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（オイル漏れ及びトラブルの原因となります。）

■オイル（潤滑剤）が関係する作業ですので、エンジン始動前には必ずオイル量を点検して下さい。足りない場合はオイルを足して下さい。
また、サービスマニュアル指定の交換距離に達している場合はオイルを交換して下さい。（エンジントラブルの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

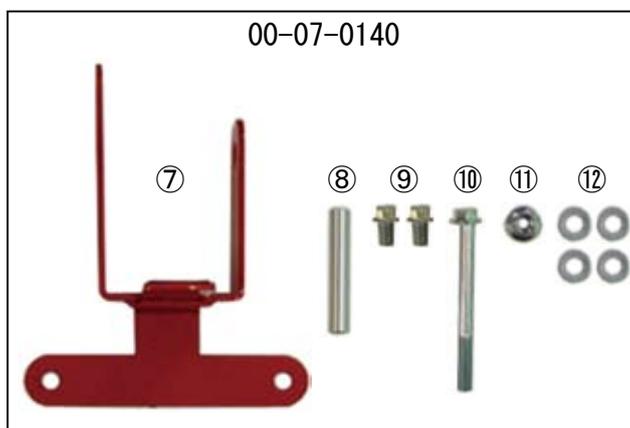
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	コンパクトクーラ (3 フィン)	1	00-07-0124
2	バンジョー M12	2	00-07-0127
3	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120 (シーリングワッシャ付)
4	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5 ケ入り)
5	オイルホース 1500mm	1	00-07-0012 (2000mm)
6	ホースクランプ	4	00-00-0052 (2 ケ入り)
7	オイルクーラスター ASSY.	1	
8	クーラスターディスタンスカラー	1	00-00-2597
9	フランジボルト 6x10	2	00-00-0877 (5 ケ入り)
10	フランジボルト 6x65	1	00-00-0891 (3 ケ入り)
11	フランジナット 6mm	1	00-00-0173 (6 ケ入り)
12	プレーンワッシャ 6mm	4	00-00-0086 (10 ケ入り)
13	バンジョー 10mm (ストレート)	2	00-00-1433
14	バンジョーボルト M10x1.25	2	00-07-0122 (シーリングワッシャ付)
15	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106 (10 ケ入り)
16	結束バンド 250mm	3	00-00-0202 (10 ケ入り)
17	オイルホールプラグ	1	00-02-0391

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

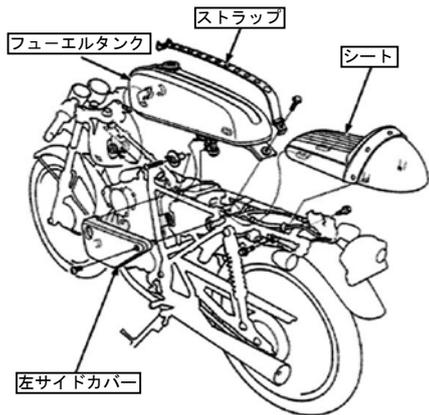
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

オイルクーラーキット使用上のご注意

クラッチカバーにオイルホースを接続した場合、必ず付属のオイルホールプラグ又は、別売のサーモスタットユニット (02-01-5052) を取り付けて下さい。
 何れも取り付けが無かった場合、オイルクーラーにエンジンオイルが循環しませんのでご注意下さい。

○平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
 左サイドカバーとシートを取り外します。
 フューエルコックをOFFにし、フューエルコックレバーを取り外します。
 フューエルチューブの接続を外し、フューエルタンクを取り外します。
 ※フューエルタンクを取り外し後は、フューエルコックの損傷、タンクの倒れ、ガソリン漏れを防止する為タンクを適当なブロック等の上に置いて下さい。



○フレーム左側、メインワイヤーハーネスのクリップをフレームから外します。
 外したクリップ部分の穴に⑧クーラーステータディスタンスカラーを入れます。



○⑦オイルクーラーステータSSY. でフレームを挟む様に入れます。
 ⑩フランジボルト 6x65 に⑫プレーンワッシャ 6mm を入れ、左側よりボルトを通して、⑫プレーンワッシャ 6mm と⑪フランジナット 6mm を取り付けます。
 ⑦オイルクーラーステータSSY. をフレームに押し付けた状態で⑪フランジナット 6mm を規定トルクで締め付けます。
 付属の⑬結束バンド 250mm でステータ下部とフレームを固定します。メインワイヤーハーネスのクリップをクーラーステータの穴に差し込みます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジナット
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○①コンパクトクール（以下オイルクーラー）を⑦オイルクーラーステータASSY. に⑫プレーンワッシャ 6mm と⑨フランジボルト 6x10 で取り付け、規定トルクで締め付けます。
 オイルクーラーの両側に④アルミシーリングワッシャ 14mm、②バンジョー M12、④アルミシーリングワッシャ 14mm、③バンジョーボルト M12x1.0 の順に取り付け仮締めします。
 ※オイルクーラー側のシーリングワッシャは、必ず凹部に入るようにセットして下さい。ズレた状態で締め付けますとオイルが漏れますので注意して下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジボルト
 トルク：9N・m (0.9kgf・m)



○クラッチカバー側面部にあるオイルプラグボルトを取り外します。
 ⑭バンジョーボルト M10x1.25 に⑮アルミシーリングワッシャ 10mm、⑬バンジョー 10mm（ストレート）、⑮アルミシーリングワッシャ 10mm の順で組み付け、取り外したボルト穴に組み込みます。



○キット付属の⑤オイルホース 1500mm を写真を参考にし、オイルクーラー側の②バンジョー M12、カバー側の⑬バンジョー 10mm（ストレート）に差し込み⑥ホースクランプで締め付けます。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- ②バンジョー M12、⑬バンジョー 10mm (ストレート) の取り付け角度が決まれば、
- ⑭バンジョーボルト M10x1.25 及び
- ③バンジョーボルト M12x1.0 を規定トルクで締め付けます。
- ⑯結束バンド 250mm でホースを固定します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 バンジョーボルト M10x1.25
 トルク：14N・m (1.4kgf・m)
 バンジョーボルト M12x1.0
 トルク：22.5N・m (2.3kgf・m)

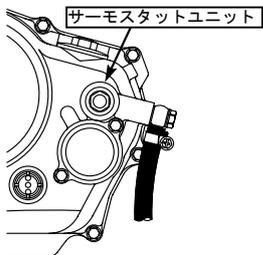
※オイルクーラーヘッダー (6 角部分) に必ずスパナ等を掛けた状態で②バンジョー M12 を固定し、③バンジョーボルト M12x1.0 を締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 バンジョーボルト
 トルク：25N・m (2.5kgf・m)

○付属の⑯結束バンド 250mm でオイルホースをフレームに固定します。

○ (サーモスタットユニットを取り付ける場合) ホールキャップを取り外し、サーモスタットユニットを取り付けます。

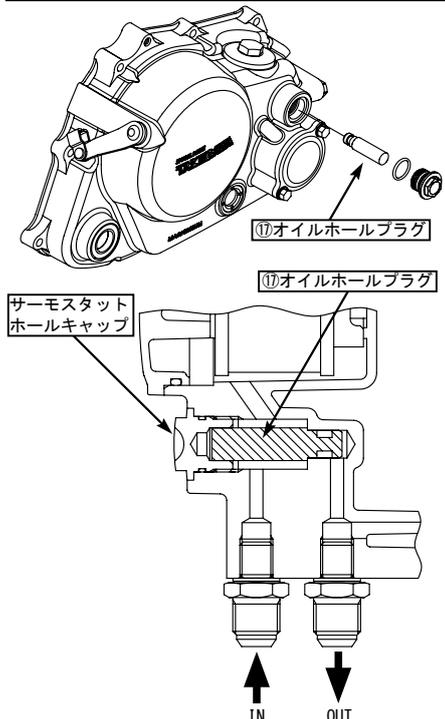
※サーモスタットユニット取扱説明書をご確認下さい。



○ (サーモスタットユニットを取り付けない場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、付属の⑰オイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。

サーモスタットホールキャップの O リングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ホールキャップ
 トルク：13N・m (1.3kgf・m)



○フューエルタンクを取り付けフューエルチューブを接続しフューエルコックレバーを取り付けます。左サイドカバーとシートを取り付けます。エンジンオイル 40cc を補給し、エンジンを始動します。

各部からのオイル漏れを点検して下さい。

※エンジン始動後は、オイルクーラーが高温になりますので十分注意して下さい。

▲注意：クラッチカバーからクーラーホースを取り出さない場合 (クラッチカバー購入時のプラグボルトが取り付けられている状態) は、必ずオイルホールプラグ若しくはサーモスタットユニットを取り外して下さい。何れかを取り付けた状態で、エンジンを始動した場合オイル通路が遮断され、エンジンが破損します。

※クラッチカバーにプラグボルトを取り付けた場合、オイルホールプラグ若しくはサーモスタットユニットは取り付けしないで下さい。(下記の様な状況は絶対行わないで下さい。)

必ず取り外す
 オイルホールプラグ又はサーモスタットユニット

